



富水の春祭り



穴部地区(姥神社)



穴部新田地区(稻荷神社)



柳新田地区(柳新田稻荷神社)



新屋地区(稻荷神社)



恒例の富水地区春祭りが、去る3月中旬～下旬の週末に各地区の九神社ごと盛大に行われました。幸い天候にも恵まれ、地域の安全と繁栄を祈って山車や神輿を引き廻し、地域一体となった春到来の佳しとなりました。

特に子供たちが積極的に参加し、大人と一緒に良き伝統を引き継いで行く姿が印象的でした。

今年一年が富水地区にとって、良き年でありますように……………

今年もまってるよー!

富水地区まちづくり 第2回 「ワイワイフェスタ！」

日時：平成27年8月22日(土)
15:00~19:30
場所：富水小学校グラウンド



昨年初めて開催された「ワイワイフェスタ！」は、皆様のご協力で大盛況となりました。2回目となる今年も、お子さんから高齢者まで多くの方に楽しんでいただけるよう、様々な企画を考えています。工夫をこらした出店、日頃の練習の成果の出し物、ドキドキの抽選会…などなど、ご近所の皆さんお誘いあわせて、夏の一時 **ワイワイ!** 楽しみましょう。



もっと知りたい! わがまち富水

歴史的遺産

新屋

新屋稲荷神社 (新屋5 富水駅西約600m)



新屋稲荷神社の拝殿



拝殿入口上に掲げられた額

新屋村の鎮守で、「あらやのおいなりさん」と呼ばれ親しまれている。案内板によれば祭神は うかのみたまのおおかみ さたひこのおおかみ おおみやのめのおおかみ 宇迦之御魂大神、佐田彦大神、大官能売大神、たなかのおおかみしのおおかみ 田中大神、四大神と伏見稲荷とある。大正6年飯田神社に合祀したが、昭和22年元地に分祀された。現社殿は昭和63年に新築されたもの。当社には4年に一度社殿内に納められている「おびゃっこさま」と呼ばれる宝子の玉(宝珠球)が御開帳となる。

参考：『身近にある小田原の史跡』
『小田原市郷土文化館研究報告』



破風には木彫りの狐の懸魚(げぎょ)が飾られている。躍動的で美しい。

富水 再発見!

位置：富水地区の北西側に位置します。

・「新屋」と云う名の由来…
『荒久(アラク)：新しく開墾した土地「荒墾」と似ているが、あらやの方は開墾百姓がそのまゝ居着いたという意味が含まれている。『郷土の地名』より)
・「新」の字を「あら」と発音している場合はかならず「荒」のいみを持つています。…富水の「あらや」(新屋)は、「荒野」のいみをもっているのです。—新屋は室町時代のころ(一五〇〇年)、荒れ果てた河原や荒野に近くなった田畑を、飯田岡村の人たちが開墾してつくりあげた部落なのです。—
(『とみず子ども風土記』より)

